

附属城東高校

環境委員会

第7回イオンエコワングランプリ全国大会

エコの環 賞 受賞

第4回全国ユース環境活動発表大会

(九州・沖縄地方大会)

優秀賞 受賞

12月8日(土)東京都の東京ビッグサイトにおいて「第7回 イオンエコワングランプリ 全国大会」が行われ、附属城東高校 環境委員会が「エコの環 賞」を受賞しました。

これはAEON 1% Club Foundation 主催、内閣府、文部科学省、環境省の後援にて、全国の高等学校が、日ごろ学校単位で取り組んでいる「エコ活動」の取り組みを表彰するコンテストで、応募数 83 校の中から 1 次審査・2 次審査を通過した 14 校が東京ビッグサイトに集まり、全国大会が行われました。部門は「普及・啓発部門」と「研究・専門部門」に分かれており、附属城東高校は普及・啓発部門に参加し、日頃行っている環境活動「ゴミの分別・計量」「和臼干潟清掃活動・立花山清掃登山」「ムーンライトデーの実施」「美化チェック」等について発表を行いました。5 分間の発表の後、10 分間の質疑応答がありました。

受賞理由として、一部の生徒ではなく全員で取り組み、継続して活動することの大切さを認めていただき、大変高い評価をいただきました。今後もさらに学園や地域に呼びかけ、「環」を広げて欲しいということで、上位から 4 番目にあたる「エコの環」賞をいただくことができました。



写真左から  
山田晴久先生 環境委員会 森友幸さん(城西中 出身) 高山奨悟さん(宮若東中 出身)

また、12月9日(日)TKP博多駅前シティセンターにおいて第4回全国ユース環境活動発表大会(九州・沖縄地方大会)が行われ、「優秀賞」を受賞しました。

これは環境省、独立行政法人 環境再生保全機構、国連大学サステナビリティ高等研究所の主催で開催されたもので、附属城東高校が行っている環境活動「ゴミの分別・計量」「和臼干潟清掃活動・立花山清掃登山」「ムーンライトデーの実施」「美化チェック」等について 10 分間の発表を行いました。一部の生徒ではなく、全員で取り組み、継続して活動することの大切さを認めていただき、高い評価をいただきました。残念ながら、全国大会への出場はなりませんでした、「優秀賞」を受賞しました。

掲示期間 H-30-233  
12月25日~1月23日

この件のお問い合わせは広報課へ